泌尿器科 臨床研修カリキュラム

研修責任者　　秋山　佳之

1.　研修科の特色

- 診断から治療まで、一連の経過を追うことができる。診断における多々ある検査や、手技の専門性・多様性は大きな魅力である。
- 高齢者を対象とした疾患が多く、今後の高齢化社会において重要性が高い。
- 前立腺癌・腎癌は患者数が増えていて、治療ニーズがますます増えている。
- 尿路の機能はQoLに直結するため、改善させることにより大変感謝される。
- 現在、保険収載されるロボット支援手術は多々ある。しかし、「ロボット加算」のある術式は前立腺全摘と腎部分切除のみである。その観点から、ロボット支援手術の中心的な科であるともいえる。そのほか、腹腔鏡手術を多数行なっている。

2.　研修目標

一般目標GIO

泌尿器、男性生殖器の解剖を理解し、泌尿器科的処置と手術における基本的手技を習得する。

行動目標SBO

1　病歴を聴取し、診療録に記載できる。
2　理学所見に基づき、必須の検査を指示できる。
3　患者と良好なコミュニケーションをとることができる。
4　チーム医療の一員としての自覚を持ち、積極的に診療にかかわることができる。
5　尿路の超音波検査、膀胱鏡検査を施行し、所見を述べることができる。
6　尿路男性性器癌の特徴を理解し、病期に応じた治療方針をたてることが出来る。
7　縫合や糸結びなどの基本的手技ができる。

3.　研修方略

（研修期間が4週の場合）

1　(SB01,2,3,4,6)入院患者の診療を担当する。
2　(SB01,4,6)カンファレンスで担当患者の治療方針を発表する。
3　(SB02,5)外来患者の超音波検査を行う。
4　(SB02,5)外来患者の膀胱鏡検査を行う。
5　(SB04,7)入院患者の手術に参加する。

（Advanced（4 週以上）の研修の場合追加される項目）

1　日本泌尿器科学会信州地方会で症例報告を行う。
2　前立腺生検を指導医の指導のもとに行う。
3　陰嚢水腫、包茎などの小手術を指導医の指導のもとに行う。
4　ESWLを指導医の指導のもとに行う。
5　経尿道的手術を指導医の指導のもとに行う。

4.　週間予定

	月	火	水	木	金
午前	・グループ回診 ・外来処置	・総回診 ・手術	・グループ回診 ・外来処置	・グループ回診 ・外来処置	・総回診 ・手術
午後	・膀胱鏡	・手術 ・前立腺生検	・膀胱鏡	・尿流動態検査 ・尿管ステント留置/交換	・手術 ・前立腺生検
17：15以降	・カンファレンス（17：00-19：00） ・抄読会 ・医局会		・グループ回診	・グループ回診	・17：30-18：00研修医クルズス

5.　評価

研修期間の評価

4 週以上の研修が不足なく行われていること。また、研修医は研修において経験した項目について随時 PG-EPOC に記録する必要がある。

研修中の評価

（形成的評価）

指導グループ内の指導医・上級医がその都度行う。適宜、看護師からの評価も行う。

研修後の評価

研修医は、当該研修科の研修期間の最終日までに、PG-EPOC の該当項目について自己評価を行う。

自己評価が終了次第、当該科の指導医、指導者（看護師長）にその旨を報告し、評価を依頼する。

研修中に経験した疾病、症状についても経験とすることができた場合、経験したことが分かる病歴要約を作成・提出し、速やかに指導医へ評価を依頼すること。

（形成的評価）

当該研修科の指導医、指導者は、研修医評価票に記載された評価を用い、フィードバックを行う。

・研修医評価票Ⅰ に基づく評価

指導医・指導者（看護師長）が、A-1 から A-4 の項目について評価し、印象に残るエピソードを記入する。

・研修医評価票 II（1-9）に基づく評価

指導医・指導者（看護師長）が、1～9 の項目について評価する。

・研修医評価表 III に基づく評価

指導医 、指導者（看護師長）が、C-1 から C-4 の項目について評価し、印象に残るエピソードを記入する。

臨床研修評価表Ⅰ～Ⅲ を基に、責任指導医は臨床研修の目標の達成度判定票を作成し、当該研修期間における目標の達成状況を判定する。

（研修科の総括的評価）

当該研修科を修了とするに不十分であると判断された場合、卒後臨床研修センター長と協議し、再履修とする。

※当科の臨床研修指導医は卒後臨床研修センターWeb サイトにて確認してください。

信州大学医学部　泌尿器科学教室
■住所：〒390-8621　長野県松本市旭 3-1-1　■電話：0263-37-2661(直通) ■FAX：0263-37-3082
■E-mail：urology@shinshu-u.ac.jp
■U R L：http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/chair/urology/index.htm